

資料編

諮問文

諮 問 第 3 号
平成 15 年 11 月 4 日

世田谷区清掃・リサイクル審議会 様

世田谷区長 熊 本 哲 之

世田谷区清掃・リサイクル条例(平成 11 年 12 月世田谷区条例第 52 条)に基づき、
下記のとおり諮問いたします。

記

諮問事項 『世田谷区における循環型社会形成実現に向けて』

1 諮問事項

「世田谷区における循環型社会形成実現に向けて」

2 諮問理由

世田谷区では、東京都からの清掃事業の移管に伴い、平成 12 年 3 月、一般廃棄物処理基本計画「ごみゼロプラン 2000」を策定し、ごみ集積所を利用した資源の分別回収など、区民、事業者と連携してごみの減量に取り組んで参りました。

その結果、平成 14 年度の区内のごみとリサイクルの状況は、清掃事業移管前と比較しますと、可燃・不燃のごみ量では約 17 パーセントの減量となり、リサイクル量では約 2.4 倍に伸びております。しかしながら、今年 3 月、国において策定した循環型社会形成推進基本計画を踏まえた、さらなるごみの減量が必要となっております。

一方、循環型社会構築のための法律や制度の整備も進み、循環型社会形成推進基本法、家電リサイクル法、食品リサイクル法、グリーン購入法などが制定・施行されました。加えて、本年 10 月 1 日からは資源有効利用促進法に基づく家庭系パソコンのリサイクルが始まるなど、ごみと資源を取り巻く環境は循環型社会形成に向けて着実に整えられてきております。

このような社会情勢の中で、ごみの減量化やリサイクルに対する区民の意識が高まっており、循環型社会の形成を推進する上での区民・事業者・区が果たす役割とその施策について、更なる検討が求められており、ここに諮問するものであります。

世田谷区清掃・リサイクル審議会 委員名簿

(敬称略：順不同)

区 分	氏 名	備 考
学識経験者	ごとう いつお 後藤 逸男	東京農業大学 教授
	やまだ まさと 山田 正人	国立環境研究所 主任研究員
	さいとう たかし 斉藤 崇	東京国際大学 非常勤講師
区民代表	くらもと としゆき 倉本 俊幸	世田谷町会総連合会 副会長
	こまい すみこ 駒井 澄子	世田谷区青少年委員会OB会 会長
	みかめ えみこ 三瓶 恵美子	世田谷区消費者団体連絡会 代表
	さかた まさみち 坂田 正通	区民公募
	みぞべ こういち 溝部 浩一	区民公募
	ましこ たかこ 増子 隆子	区民公募
事業者代表	みた たつぞう 三田 達三	東京商工会議所世田谷支部情報・サービス分科会 会長
	もとすぎ かおる 本杉 香	世田谷区商店街振興組合連合会 副理事長
	おかだ のぶたか 岡田 延孝	社団法人世田谷工業振興協会
	ながしま たけし 長島 丈	世田谷区農業青壮年連絡協議会
	あべ こうじ 阿部 光司	日本チェーンストア協会関東支部

会長 副会長 起草委員

審議経過

開催回数	開催日時	審議内容
第1回審議会	平成15年6月18日	清掃・リサイクル事業の概要について
第2回審議会	平成15年8月25日	清掃・リサイクル施設概要説明及び視察
第3回審議会	平成15年11月4日	諮問、ごみゼロプランの評価・検証
第4回審議会	平成16年2月13日	ごみゼロプランの評価・検証
第5回審議会	平成16年4月28日	「世田谷区における循環型社会形成実現に向けて」基本的考え方、各項目の内容、基礎的諸条件の検討
第1回起草会議	平成16年5月28日	基本的考え方、重点取組みの検討
第2回起草会議	平成16年7月2日	基本的考え方、重点取組みの検討
第3回起草会議	平成16年7月28日	「世田谷区における循環型社会形成実現に向けて」答申（素案）の検討
第6回審議会	平成16年9月2日	「世田谷区における循環型社会形成実現に向けて」中間まとめ
第4回起草会議	平成16年9月30日	指標の検討
第5回起草会議	平成16年10月15日	指標、取組みの推進の検討
第7回審議会	平成16年11月11日	「世田谷区における循環型社会形成実現に向けて」答申（案）の検討